

平成29年度 河川砂防技術研究開発公募 地域課題分野(河川生態) 研究開発テーマ
 <一般研究:中間評価結果>

テーマおよび概要		研究代表者名	評価	審議結果
テーマ	人との相互作用によって持続する汽水湖生態系の構築	東京大学 山室 真澄	b	平成29年度一般研究(継続)として採択する。
概要	望ましい宍道湖の環境を設定し、植物プランクトンと物理・化学環境との関係、ヤマトシジミの動態等の観点から、望ましい状態を保つ塩分を総合的に検討する			
テーマ	流域地質及び河道・氾濫原変化が菊池川水系の河川生態系の構造と機能に及ぼす影響とそれに基づいた河道管理手法に関する研究	九州大学 島谷 幸宏	a	平成29年度一般研究(継続)として採択する。
概要	生態系を保全することを含めた河道内の地形変化等の影響及びその効果の早期発現・機能維持に向けた検討を行う。			
テーマ	河川中流域における生物生産性の機構解明と河川管理への応用	信州大学 平林 公男	b	平成29年度一般研究(継続)として採択する。
概要	河川中流域の瀬淵ユニットにおいて、観測技術と数値モデルを駆使し、一次生産、二次生産を含めた生物生産性の機構解明を行い、良好に保つために必要な河道特性を管理基準として提案する。			

評価の凡例

- a: 非常に優れた研究であった
- b: 優れた研究であった
- c: 条件付きで評価できる(研究費の減額等)
- d: 優れた研究ではなかった(研究の打ち切り)